

経済データで見る「最近の世界経済動向(2015年10月～2016年1月)」 * 青字は悪化指数、%:前年比、CPI:消費者物価、PMI 製造業景況指数、2016.1. 25. 現在 日本機械輸出組合

	2015年11月	2015年12月	2016年1月	最近の経済動向
世界	-G20:17日成長戦略の実施、健全なマクロ経済実施、機動的財政政策 -トハイ原油 4日 47.1 ^{ドル} 18日 38.9 ^{ドル} 30日 39.1 ^{ドル}	-国連:14日 COP21 パリ協定採択 -トハイ原油1日 41.0 ^{ドル} 、22日 31.5 ^{ドル} 、28日 32.6 ^{ドル}	-トハイ原油 4日 33.5 ^{ドル} 、21日 23.1 ^{ドル} 、22日 25.7 ^{ドル} -16年 GDP(世銀)世界 2.9%、(IMF)世界 3.4米 2.6ユーロ 1.7日 1中 6.3 伯▲3.5	・米国は消費拡大維持、生産・投資やや減速傾向。欧州は消費・輸出で緩い回復。中国は6.9%に減速。インド7%台、ベトナム、フィリピン6%台、マレーシア、インドネシア4%台、タイ2%、シンガポ2%、韓国1%、台湾マイナス。ロシア、ブラジル低迷。
日本	-株価:2日 18,683、26日 19,944、30日 19747 -雇用:10月:失業率3.1% 前月比0.3ポイント減20年来 -所得:10月:実質賃金0.4%増、4カ月+、現金給与総額0.7%増 -消費:10月:消費支出 2.4%減2カ月-、小売販売1.8%増 2カ月ぶり+、新車販売 4.1%減 10カ月-、住宅着工 2.5%減8カ月ぶり-、 -受注:10月:機械 22.5%増、産業機械 40%増、工作機械 17.9%減、 -生産:10月:鉱工業 1.4%減、前月比 1.4%増、建設機械出荷 14.9%減 -貿易:10月:輸出 2.1%減、入 13.4%減 -収益:4-9月:経常益:上場企業 11%増、純益:伊藤忠 40%増、住友商 1,293 億円、三菱商 39%減、三井物 41%減、丸紅 22%減、オムハス 60%増、日揮 25%増、千代化 6%減、7-9月:上場企業 0% -投資:設備投資 7-9月:11.2%増車、スマホ、10月:機械受注民需 10.3%増	-GDP 16年度:政府実質 1.7%名目 3.1% -財政・金融:18日 日銀投信購入額増加、19日 15年度補正予算 3.3 兆円、24日 16年度予算96.7 兆円、法人実効税率 32.11→29.97 閣議決定 -景気:12月:大企業製造業+12 横這い -株価: 1日 20,012、15日 18,565、30日 19,033 -雇用:11月:失業率3.3% 前月比0.2ポイント悪化、15日東芝7千人削減 -所得:11月:実質賃金 0.4%減5カ月ぶり-、現金給与総額横這 -消費:11月:消費支出 2.9%減3カ月-、小売販売 1%減、新車販売 0.3%増、住宅着工 1.7%増 -受注:11月:機械前月比 14.4%減、工作機械 17.7%減、産業機械 2.8%増 -生産:11月:鉱工業 0.5%減3カ月連続-、前月比 1%減、車国内生産 6.0%増 -貿易:11月:輸出 3.3%減、輸入 10.2%減 -収益:11月期:不二越 17%増 -投資:16年度:設備投資 10.1%増	-株価:4日 18,450、21日 16,017、22日 16,958 -消費:12月:新車販売 14.5%減、15年:新車販売 9.3%減、 -受注:12月:工作機械 25.8%減、外需 32.9%減、15年:工作機械 1.9%減、 -貿易:12月:輸出 8%減4カ月連続-、輸入 18%減 -収益:4-12月:営業利益:シャープ 100 億円赤	(前々月)・GDP7-9月は前期比年率1%増とプラスへ。10月失業率3%で0.3ポイント改善20年来低水準。所得は4カ月プラスへ、車販売長期落込み底打ちの兆し、住宅着工は10月マイナス。消費支出足踏み。輸出は11月も2カ月連続マイナス。設備投資回復の兆し。自動車減で生産足踏み。経常益4-9月は11%増と二桁維持、自動車、機械、電子部品が好調、電機は一部回復も縮小傾向。株価は回復も弱含み。景気回復持続、財政赤字の縮小が課題。 (前・当月)・GDP7-9月は前期比年率1%増とプラスへ、11月失業率3.3%で0.2ポイント上昇。所得は5カ月ぶりマイナス、車販売12月大幅減、住宅着工は11月ややプラスへ。消費支出は3カ月連続でマイナス。輸出は12月迄3カ月連続マイナス。設備投資回復の兆し。鉱工業生産は11月迄3カ月連続マイナスで景気後退傾向。 経常益4-9月は11%増と二桁維持、自動車、機械、電子部品が好調、電機は一部回復も縮小傾向。 株価は中国経済減速、原油安で大幅下落。 景気回復持続、財政赤字の縮小が課題。
アジア・大洋州	-株価:上海::3日 3,316、11日 3,650、27日新規市場再開、30日 3,445 -中国:10月:製造業景況感 48.3、1.1ポイント増、輸出 6.9%減4カ月-、輸入 18.8%減、新車販売 11.8%増、小売売上高 11.0%増、鉱工業生産 5.6%増、7-9月:工業企業利益 4.6%減、レノボ 880 億円赤字、ZTE40.6%増、1-9月:上海自 1.7%増、広州汽 73.9%増 -韓国:10月:輸出 15.8%減、輸入 16.6%減、 -台湾:10月:輸出 11%減、9カ月- -東南アジア 6 か国:10月:新車販売 0.5%減 -フィリピン:10月新車販売 24%増 -ベトナム:10月:新車販売 49.7%増、 -インドネシア:10月:車販売 15.8%減 -タイ 4 日政策金利 1.5%据置 10月:車販売 4%減 -マレーシア:10月:新車販売 2.9%増、4-9月:GDP 4.7% -シンガポール:10月:新車販売 120%増 -インド:10月:新車販売 19.8%増	-株価:上海:11日 3,434、22日 3,651、30日 3,572 -中国:26日 AIB 発足、20日中韓 FTA 発効、11月:小売売上高 11.2%増、輸出 6.8%減 5カ月-、輸入 8.7%減、新車販売 20%増小型車減税、工業生産 6.2%増自動車持直し、1-11月:固定資産投資 10.2%増、不動産開発投資 1.3%増、 -韓国:11月:出 4.7%減、入 17.6%減、 -台湾:0.25%引下げ年 1.625%、11月:輸出 16.9%減 10カ月-、輸入 13.7%減、鉱工業生産 4.9%減 -ASEAN:31日 AEC(経済共同体)発足、6か国:11月:新車販売 8%増 -フィリピン:11月新車販売 25.9%増 -ベトナム:11月:新車販売 86.2%増、 -インドネシア:11月:車販売 4.4%減、消費者物価 4.9%増 -タイ11月:車販売 5%増 -マレーシア:11月:新車販売 1.4%増、 -シンガポール:11月:新車販売 110.6%増 -インド:11月:新車販売 11%増、鉱工業生産 3.2%減 13か月ぶり-	-株価:上海::3日 3,296、21日 2,880、22日 2,916 -中国:7日上海株 7%下落、12月:工業生産 6.1%、固定資産 10%、小売 10.7%増、輸出 1.4%減 6ヶ月-、輸入 7.6%減、新車販売 15.4%増、PMI 48.2、0.4ポイント悪化、 10-12月 GDP 6.8%、15年:GDP 6.9% -韓国:10-12月:営業益:サムスン 15%増6千億円、15年:輸出 7.9%減、入 16.9%減 -台湾:12月:輸出 13.9%減、11カ月-、12月期:TSMC 営業益 16%増1兆円 -フィリピン:12月新車販売 25.1%増 -ベトナム:12月:新車販売 45.5%増 -インドネシア:14日:政策金利 0.25%引下 7.25%へ、12月:新車販売 7.1%減 -タイ12月:車生産 0.6%減、車販売 13.3%増、15年:車生産 2%増 -シンガポール:12月:新車販売 105.6%増、 10-12月:GDP 2%増 -インド:12月:新車販売 10.7%増、CPI 5.6%増、	(前々月)・中国は7-9月 GDP6.9%へ減速。新車販売回復傾向、輸出5ヶ月マイナス。設備投資、消費は二桁維持も工業生産、不動産投資は一桁台。景気減速。工業企業業績は車増益もIT、建機悪化でマイナス、政府3度の金融緩和。株価は低水準上下。韓国、輸出11月迄11ヶ月マイナス、業績一部除き減益、GDP1%台。台湾、11月迄輸出10カ月マイナス、生産4カ月マイナス。GDP6年ぶりマイナス。その他直近の GDP、ベトナム、フィリピン6%台、マレーシア、インドネシア4%台も物価高、タイ2%台回復、シンガポ1%台。インドは車販売好調、物価鎮静化で消費、投資増で7%台成長 (前・今月)・中国は 10-12月 GDP6.8%へ減速。新車販売減税で急回復、輸出 12月迄 6ヶ月マイナス。設備投資、個人消費は二桁維持も工業生産、不動産投資は一桁台。景気減速。工業企業業績は車増益もIT、建機悪化でマイナス、政府3度の金融緩和。株価は大幅下落。韓国、輸出11月迄11ヶ月マイナス、業績一部除き減益、GDP1%台。台湾、輸出12月迄 11カ月マイナス、生産4カ月マイナス。GDP7-9月6年ぶりマイナス。その他直近の GDP、ベトナム、フィリピン6%台、マレーシア、インドネシア4%台も物価高、タイ2%台回復、シンガポ 2%台。インドは生産 11月マイナスも車販売好調、物価鎮静化で消費、投資増で7%台成長

北米	<p>-GDP:7-9月:2%増0.1ポ下方修正 -株価:3日 17,918, 23日 17792, 30日 17,719 -景気:10月:製造業景況感 51.0, 0.1ポ低下 -雇用:10月:失業率5.0%、0.1ポ改善 -所得:10月:個人所得0.4%増 -消費:10月:個人消費前月比0.1%増、新車販売13.6%増、145.5万台、新築販売4.9%増、住宅着工1.8%減、前月比11%減、中古住宅販売3.9%増 -収益:8-10月:純益:HP1%減、 -貿易:10月:輸出10.5%減、輸入6.4%減 -生産:10月:鉱工業前月比0.1%増 -投資:10月:設備稼働率79.3%、1.6ポ低下</p>	<p>-景気:3日 FRB 経済活動ゆったりと拡大、16日FRB金利引上げを決定、FFレート0.25~0.5%引上げ、11月:製造業景況感48.6、1.5ポ低下 -株価:1日 17,888, 18日 17,128, 30日 17,603 -雇用:11月:失業率5.0%横這21.1万人 -消費:11月:小売売上高1.4%増、新車販売1.4%増、新築販売9.1%増、住宅着工10.5%増、中古住宅販売3.8%減 -収益:9-11月:純益:マイクロン10.5%減、 -貿易:11月:輸出10.5%減、輸入6.3%減 -生産:11月:鉱工業前月比0.6%減 -投資:11月:設備稼働率76.9%、2.4ポ低下</p>	<p>-株価:5日 17,158, 20日 15,766, 22日 16,093 -景気:14日 FRB 10地区で経済拡大加速 -雇用:12月:失業率5.0%横這29.2万人 -消費:12月:小売売上高2.2%増、前月比0.1%減、新車販売9%増、住宅着工6.4%増、11-12月:小売売上高3%増、15年:新車販売5.7%増、住宅着工前月比2.5%減、中古住宅販売7.7%増 -収益:10-12月:純益:主要企業4%減、2期一、GE22%増62.1億ドル、IBM19%減44億ドル、インテル1%減36億ドル、 -生産:12月:鉱工業前月比0.4%減 -投資:12月:設備稼働率76.5%、0.4ポ低下</p>	<p>(前々月)・GDPは7-9月前期比年率2.1%増にやや減速。11月の失業率5.0%で横這。所得改善等で車販売好調、住宅投資復調、個人消費は緩やかな拡大維持。輸出はドル高でマイナス、生産、投資とともにやや減少。景気は弱含み。企業収益7-9月3%減6年ぶりマイナス、IT関連は斑模様も収益額大、自動車斑模様、システム・建機は縮小。株価は原油安等で回復足踏み。 成長持続、雇用拡大が課題。金利引上げの影響が懸念。 (前・今月)・GDPは7-9月前期比年率2%増に下方修正、やや減速。12月の失業率5.0%で横這。所得改善等で車販売好調、住宅投資復調、個人消費は緩やかな拡大維持。輸出はドル高でマイナス、生産、投資とともに減少傾向。景気は弱含み。企業収益10-12月4%減2期連続マイナス、IT関連は斑模様も収益額大、自動車斑模様、システム・建機は縮小。株価は原油安、中国経済減速等で大幅下落。 成長持続、雇用拡大が課題。金利引上げの影響が懸念。</p>
欧州	<p>-株価:FT4日 6,412, 13日 6,118, 30日 6,356 -雇用:10月:失業率ユーロ10.6%、0.1ポ改善、独4.5%、仏10.3%、伊11.5%、蘭6.9%、スペイン21.5%、ポーラ7.3% -消費:10月:小売売上高:ユーロ2.4%増、独2.5%増、仏2.7%増、英4.2%増、伊0.9%、スペイン6.1%増、ポーラ5.6%増、新車登録:欧州2.6%増、排ガス不正、独1.1%増、仏1.0%増、英1.1%減、伊8.6%増、スペイン5.2%増、蘭11.1%増、ポーラ1.3%増、 -収益:9月期:純益:シーメンス36%増、9,600億円、7-9月期:シーメンス9%増3,200億円 -生産:10月:鉱工業:ユーロ2.0%増、独0.2%増、仏3.6%増、英2.1%増、伊2.9%増、スペイン4.9%増、蘭2.0%減、ポーラ4.8%増 -貿易:10月:ユーロ輸出1%増、輸入横這、</p>	<p>-財政・金融:3日 ECB 量的金融緩和延長、国際買取毎月3兆円17年3月迄 -株価:FT1日 6,395, 14日 5,874, 29日 6,314 -雇用:11月:失業率ユーロ10.5%、0.1ポ改善、独4.5%、仏10.1%、伊11.3%、蘭6.8%、スペイン21.4%、ポーラ7.2% -消費:11月:小売売上高:ユーロ1.4%増、独2.3%増、仏1.1%増、英5.4%増、スペイン3.3%増、ポーラ5.9%増、新車登録:欧州13.0%増、独8.9%増、仏11.3%増、英3.8%増、伊23.5%増、スペイン25.4%増、蘭25.9%増、ポーラ24.6%増 -生産:11月:鉱工業:ユーロ1.1%増、独0.3%減、仏2.8%増、英0.4%増、スペイン4.6%増、蘭8.0%減、ポーラ4.6%増 -貿易:11月:ユーロ輸出6%増、輸入5%増</p>	<p>-財政・金融:14日英政策金利0.5%据置 -株価:FT5日 6,137, 20日 5,673, 22日 5,900 -消費:12月:新車登録:欧州15.9%増、独7.7%増、仏12.5%増、英8.4%増、伊18.7%増、スペイン20.7%増、蘭91.0%、ポーラ26.0%増</p>	<p>(前々月)・GDP7-9月ユーロ圏1.6%成長、10四半期プラス。失業率は高水準もやや改善の動き。車販売好調維持、消費は堅調、仏英独スペイン、ポーラ中心、輸出もプラス維持、投資は停滞、生産も堅調、英仏独伊スペイン、ポーラ中心。ECBは量的金融緩和延長。企業業績は7-9月に5.4%減と8四半期ぶりに減益。自動車、システム、電機は斑模様。株価は仏テロ、排ガス不正等で回復足踏み。 高水準の失業率の低下、景気回復持続が課題。ウクライナ問題、ギリシャ債務、景気下振れが懸念材料 (前・今月)・GDP7-9月ユーロ圏1.6%成長、10四半期プラス。失業率は10.5%と高水準もやや改善の動き。車販売好調維持、消費は堅調、英独仏スペイン、ポーラ中心、輸出もプラス維持、投資は停滞、生産も堅調、仏英独伊スペイン、ポーラ中心。ECBは量的金融緩和延長。企業業績は7-9月に5.4%減と8四半期ぶりに減益。自動車、システム、電機は斑模様。 株価は原油安、中国経済減速で大幅下落。 高水準の失業率の低下、景気回復持続が課題。ウクライナ問題、ギリシャ債務、景気下振れが懸念材料</p>
中東ア	<p>-トルコ:7-9月 GDP4.0%増 10月:新車販売4.0%減 -南ア:19日:政策金利0.25%増6.25%へ、10月:新車販売8.6%減 -ケニア:7-9月 GDP5.8%増</p>	<p>-トルコ:11月:新車販売4.8%増8.8万台、 -サウジ・クウェート・UAE:利上げ -サウジ:16年度予算:10.5兆円財政赤字 -南ア:11月:新車販売0.4%増5.1万台、</p>	<p>-トルコ:15年:輸出8.7%減、 -サウジ・イラン:外交断絶 -イラン:16日 イラン経済制裁解除 -南ア:12月:新車販売4.2%減4.9万台、</p>	<p>・シリア、イラク、リビア、イエメン、ナイジェリア、南スーダン等で政情不安定。 イラン、エジプト安定化傾向。サウジアラビア財政悪化も UAE、クウェート、オマーンは安定成長。トルコ4%台成長。南ア、物価高、金利引上げ、車販売減速等で GDP「0」台成長。政治の安定化が課題</p>
中南米	<p>-ブラジル:25日政策金利14.25%据置、10月:失業率7.9%、CPI9.9%、新車販売37.4%減19.2万台、 -メキシコ:10月:新車販売18.8%増12万台</p>	<p>-ブラジル:10月:新車販売33.8%減19.5万台、 -メキシコ:17日政策金利0.25%利上げ3.25%へ、11月:新車販売13.0%増11.2万台 -チリ:18日0.25%利上げ年3.5%へ</p>	<p>-ブラジル:22日金利据置14.25%、12月:新車販売38.4%減、CPI10.7%へ -メキシコ:12月:新車販売20.6%増、15年:新車販売19.0%増135.2万台 -ベネズエラ:22日経済緊急事態宣言</p>	<p>・ブラジル経済は物価上昇、通貨安、金融引締め、消費、生産、投資の低迷で7-9月3期連続マイナス成長。 ・メキシコ経済は車生産・販売好調、輸出増等で2%台成長へ回復</p>
露東欧	<p>-ロシア:10月:新車販売38.5%減、13万台</p>	<p>-ロシア:11月:新車販売42.7%減、13.2万台</p>	<p>-ロシア:21日ルーブル最安値、12月:新車販売45.7%減、15年:GDP3.9%減、6年ぶり、インフレ率12.9%、新車販売35.7%減</p>	<p>・ロシアは対口制裁、原油安等輸出減、賃金減少、通貨安、消費、投資、生産低迷、金利下げもGDPは3四半期マイナス成長 対口経済制裁、原油下落の影響懸念、経済回復が課題</p>